各位

老朽化橋梁マネジメント研究会　設立のご案内

～ 橋梁長寿命化の新たなマネジメントを考える ～

2024年12月吉日

特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会

# 設立趣旨

国内の道路橋は約７３万橋あり、その多くが高度経済成長期に建設されたもので、建設後５０年以上経過する割合が急速に高くなっています。その対策として、橋梁の維持管理・長寿命化計画の策定や橋梁点検が継続的に行われ、維持管理の体制構築や新技術導入などが進められています。

一方で、管理者である地方自治体の人材や予算確保の課題、新技術導入や新しい試みに対する制度的な障壁などがあるのも実情と思います。また、視点を変え、「老朽化橋梁のあるべき姿」や「延命措置ではなく価値の創造」のような議論も大切であると考えています。

本研究会は、協会のネットワークを活かし、より良いインフラ維持管理を進める一助とするために、老朽化橋梁マネジメントの研究とその実施支援を目的として設立するものです。

# 老朽化橋梁マネジメント研究会概要

|  |  |
| --- | --- |
| 組織名称 | 老朽化橋梁マネジメント研究会 |
| 期　間 | 2025年2月～2025年11月【全4回】 |
| 主な活動内容 | 講演会の実施 外部講師を招き、講演会を実施する。期間中全4回程度を予定。  講演会では、外部講師による講演、研究会報告、参加者による意見交換等を基本とする。 分科会の設置 個別テーマを掘り下げる場合は、必要に応じて分科会を設置する。 |
| 参加費 | 無料 |
| 開催形式 | 対面 及び オンライン形式（ハイブリッド形式） |

# 主な講演内容（予定）

1. 道路・橋梁の維持管理に関する国、政府等の動向、取組紹介
2. 道路・橋梁の維持管理に関する自治体の最新事例紹介
3. 道路・橋梁の維持管理に関する民間企業の最新技術の紹介
4. 「老朽化橋梁のあるべき姿、延命措置ではない価値の創造」に関するパネルディスカッション　等

ＦＡＸ送信先： ０３－６８０９－２２９２

E-mail： [info@pfikyokai.or.jp](mailto:info@pfikyokai.or.jp)

【主 催】 特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会

|  |
| --- |
| 老朽化橋梁マネジメント研究会　参加申込書 |

お申込日： 2024年 月 日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな  名前 | | ○で囲んでください  会員・非会員 | ○で囲んでください  民間・行政 |
| ふりがな  会社名（団体名） | | 部署 | 役職 |
| 連絡先　〒 | | | |
| ＴＥＬ. | Ｅ-mail. | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究会費用 | * 無料 |

※ 研究会にご参加頂いた方には、今後の研究会参加日時等が確定次第、ご登録いただいたメールアドレスにご案内致します。

※ セミナーお申込後のお取消しはお受け致しかねますのでご了承下さい。

※ 研究会にて使用する資料は事前ダウンロード形式となります。開催案内の際、資料ダウンロード用のURLをご案内します。

|  |
| --- |
| ■本件に関するお問い合わせ |
| 日本PFI・PPP協会 事務局 野田  TEL: 03-6809-2259　/　FAX: 03-6809-2292　/　E-mail: info@pfikyokai.or.jp　/  URL： http://www.pfikyokai.or.jp |